

小田原市の特産品「柑橘類」をイメージしたカラーの電車

「オレンジトレイン」8月29日運行開始

伊豆箱根鉄道株式会社(本社:静岡県三島市、代表取締役社長:伍堂 文康)は、大雄山線 5503 編成を、小田原市の特産品である「柑橘類」をイメージした「オレンジ色」に塗り替えて、8月29日(木)より「オレンジトレイン」として運行を開始します。

大雄山線は1925年10月に大雄山最乗寺への参拝客を運ぶことを目的に開業し、2025年に開業から100年を迎えます。今回は大雄山最乗寺をイメージした天狗色(朱色)の「天狗電車」と南足柄市の市の花「リンドウ」をイメージした紫色の「リンドウ電車」に続く、大雄山線開業100周年に向けた施策の第3弾となります。小田原市の地域資源の「柑橘類」をイメージした電車を運行することで、大雄山線と共に歩んできた小田原市の魅力を発信し、今後も地域に根差した沿線との取り組みを進めてまいります。



記

オレンジトレインについて

1. 車両 5503 編成
2. 運行開始日 2024年8月29日(木)
3. 運行情報 1日14~17往復運行(詳細は以下のアドレスを参照してください。)
<https://www.izuhakone.co.jp/sunzudaiyu/sunzudaiyu-info/p010334.html>
4. 仕様 車体前面、および側面帯部分を青色から「オレンジ色」に変更します。
5. お問い合わせ 伊豆箱根鉄道株式会社 鉄道部運輸課
TEL.055-977-1207 9:30~16:30(土・休日を除く)

以上